



ストーリーテリングの世界を楽しもう。「和歌山おはなしの会 語り部の森」～昔話のパワーを感じて～

設立 31 年目を迎える「和歌山おはなしの会 語り部の森」では、昔話を中心としたストーリーテリング（素話）を、幼稚園・保育所・小中学校・施設等、様々な場所でおこないながら活動しています。

今回、事務局の上甲ひとみさんにお話をうかがいました。



様々な場所で活動が可能
和歌山県内の保育所や小中学校等様々な施設で活動しています。ストーリーテリングの良いところは、いつでもどこでも活動ができることです。

ストーリーテリングとは？
ストーリーテリングは、今世紀の初め頃アメリカを中心に、図書館で子どもたちにお話を語ることから広まりました。

素話では、昔から語り継がれている物語を語ります。素話で語る事で、お話を聞く人には視覚からの情報がない分、想像力が掻き立てられ、同じ昔話であっても、語り手の個性によって様々な印象を与えることができる、ということです。

つでもどこでも活動ができることです。
例えば、海水浴で水に浮きながら、水族館の巨大水槽の前で...などのように、様々な場所での準備も必要とせず取り組むことができます。

また古民家では囲炉裏や火鉢を囲み、その場の雰囲気にあつた昔話をするので、



県立紀伊風土記の丘の古民家のなかでの「おはなしの会」

本来のお話を語り継がれている本来のお話は、鬼が登場するような怖い描写もありません。それらの昔話だからこそ、人や自然や社会の厳しさなどの教訓等に対して人々の共感があつたからと

「へなそうる」の不思議な森
父、渡辺茂男の物語と私

「和歌山おはなしの会 語り部の森」
メール hippij@msn.com (上甲さん)
URL <http://katarinomori.sakura.ne.jp/>

「和歌山おはなしの会 語り部の森」
「へなそうる」の不思議な森...父、渡辺茂男の物語と私
10月12日(土) 14:00～16:00
場所 和歌山市民会館小ホール
参加費 500円
学生・高校生以下無料
定員 500人

「現在、教育上の視点から、様々な昔話が現在風に解釈され、元々のお話とは違う物語となつて広まっています。私たちは本当の昔話を伝えていきたい」と上甲さんは言っています。



「おはなしの会」会員のみなさん

みんなでつくる情報板 わかやまイベントボード

●木の国わかやま木育フォーラム in 南紀田辺

親子で木に親しみませんか。
日時 8月25日(日) 10:00～16:00
場所 和歌山県立情報交流センター Big・U 多目的ホール
内容 講演「木育ってなあに? ～ウッドスタートで地域を元気に～」、木工工作体験、絵本よみかせ、木のおもちゃの遊び場など
参加費 無料(材料費が必要な場合があります)
主催 高等教育機関コンソーシアム和歌山(0739-23-3977・和歌山大学南紀熊野サテライト)

●和歌山市 NPO・ボランティアフェスタ

和歌山市内で活動する NPO・ボランティア団体が多数出展します。
日時 8月31日(土) 12:00～15:00
場所 和歌山地域フロンティアセンター(フォルテワジマ 6階)
参加費 無料
主催 和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会(090-1156-6799・わかやま楽落会)

●特別展「われる!ゆれる!地震のみみつ」

和歌山県は地震や津波を何度も経験してきました。過去 100～150年の周期で発生してきた大地震が引き起こした自然現象について注目し、地震のメカニズムや特性などを紹介します。
日程 月曜を除く9月1日(日)までの9:30～17:00
場所 和歌山県立自然博物館レクチャールーム
内容 地層の標本 10点、断層岩標本 3点、地震計 1点など
入場料 自然博物館の入館料のみで入場できます(大人 470円、高校生以下と 65歳以上は無料)
主催 和歌山県立自然博物館(073-483-1777)

●企画展「なつやすみの美術館 9」

「水と自分の関わり」を 65 点の作品から振り返ります。
日程 月曜を除く9月8日(日)までの9:30～17:00
場所 和歌山県立近代美術館
入場料 美術館の入館料のみで入場できます(大人 510円、大学生 300円、高校生以下と 65歳以上の方は無料)
主催 和歌山県立近代美術館(073-436-8690)

渡辺鉄太氏講演会
「へなそうる」の不思議な森
父、渡辺茂男の物語と私
日時 2019年 10月12日(土) 開演 13:30 開演 14:00 終了予定 16:00
場所 和歌山市民会館小ホール
参加費 500円 学生及び高校生以下無料
定員 先着 500名
電話 073-422-7432
メール hippij@msn.com

「地域フォーラム」に上限 10 万円を支援します! あなたのまちで「地域づくり」「人づくり」の新事業を!!

【本事業のねらい】

わかやま NPO センターは、県内全域を活動エリアとする「NPO 中間支援機関」として、本センターの目的である「市民主体のまちづくり」を県内の各地で進めています。
その一環として「あなたのまちで、地域づくり・人づくりにつながる地域フォーラム」を実施しませんか?一過性のイベントではなく、地域資源を生かした住民主体の持続可能な発展につながる事業としての「地域フォーラム」を募集します。
わかやま NPO センターと共催で開催して下さる団体は是非ともご連絡ください。開催費用の一部をわかやま NPO センターが負担します。県内 2～3ヶ所での開催を予定しています。
県内で地道に市民活動を展開し、地域の内発的な発展にご尽力されている幅広いみなさまからのご応募を心よりお待ちしております。

【応募資格】

(1) 和歌山県内のわかやま NPO センターの会員、NPO 法人・市民活動団体などで、「起業型 NPO (行政の補助金等や制度事業だけではなく自主収益事業で組織運営の継続を目指す団体)」として事業を実践する団体。
(2) 採択された団体でわかやま NPO センターの会員でない場合は、これを機にわかやま NPO センターの会員として、NPO センターの運営をお支えください(正会員:個人 3,000円・団体 5,000円、賛助会員:個人・団体とも 1口 1,000円 で 3口以上のご協力をお願いします)。

(3) 採択された場合は、以下を条件とします。
・わかやま NPO センターとの共催での実施
・地域フォーラム報告会へのご参加

【事業の条件】

◆和歌山県内における「住民主体の持続可能な地域の発展をめざす事業」を着実に推進するもので、ワークショップなど参加者同士の学び合いの場として人材育成に資する取り組みであること。
◆テーマは、福祉、教育、環境、防災、まちづくり等、分野は問いません。
◆わかやま NPO センター以外にも複数の主体が運営に関わることができる事業を推奨します。
◆2019年10月から2020年3月の間に行われるものを対象とします。
◆昨年度採択された団体は、今年度の応募はご遠慮ください。

【費用負担について】

◆1件につき事業費の2分の1以下かつ10万円を上限にわかやま NPO センターが負担します。講師謝金、広報費用、会場賃借料、消耗品等に充当可能です。
◆わかやま NPO センターは費用負担のほか、開催に関する各種コーディネートや広報、当日運営をお手伝いします(わかやま NPO センターの役員・職員は派遣費用の負担は不要です)。わかやま NPO センターの役員・職員も開催をお手伝いします!お気軽にご相談下さい。

【応募について】

◆所定の企画提案書・予算書(電子データをわかやま NPO センターウェブサイトに掲載しております <http://www.wnc.jp/>)にご記入のうえ、わかやま NPO センターまで、郵便・FAX・電子メールのいずれかでご応募ください。
◆採択件数は 2～3 件程度とします。
◆応募締め切りは 9月12日(木) 17時(必着)です。
◆9月17日(火) 午後和歌山市内で実施を予定しているヒアリングにご出席ください。日時・場所等は別途ご案内します。この日の都合が悪い方は相談に応じます。
◆9月下旬を目処に採択の可否をお伝えします。

【本事業について】

本事業は、和歌山市で教員をされていた故・湯川一様から「和歌山の公益活動増進に活かしてほしい」としてご寄附いただきました資金を原資に実施します。

【その他留意事項】

◆講師や場所、日程等は応募時点の想定でも構いません。
◆応募書類の書き方でご不明な点、疑問等がありましたら、和歌山県 NPO サポートセンター(和歌山ビッグ愛 9階・TEL 073-435-5424、FAX 073-435-5425)でご相談をお受けします。

【応募先・お問い合わせ先】

〒640-8331 和歌山市美園町 5-6-12 わかやま NPO センター
FAX 073-423-8355 E-mail info@wnc.jp 恐れ入りますが、問い合わせは電子メールでお願いします。
多くのご応募をお待ちしております!